

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を用いたサービスの評価や取り組み状況についての報告が、サービスの向上に活かしきれていない。	地域でのイベントに参加する等して、地域との関わりを深める。地域代表メンバーの参加を促していく。	包括センターの活動や地域ケア会議に参加し、たのしい家梅津が地域の社会資源であることをアピールしていき、民生委員、社会福祉協議会、包括センターのメンバーを定期的に参加していただけるようにしていく。	6ヶ月
2	49	外出レクなどの機会はあるものの、ホーム内でいかに安心して生活していただけるかに重きをおき、ご入居者様の馴染みの場所や行きたいところへ個人個人をお連れすることができていない。	個人の思いを聞き取り、できるだけ本人様の馴染みのある場所や人とお会いする機会を設ける	外出外泊がコロナの5類への移行後は可能になったので、家族様にも呼び掛けて外出の機会を増やしていきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。